

教師の人権感覚の育成を目的とした研修の成果

—ソフトユニットを援用した研修による教師支援の一考察—

Results of Training Aimed at Nurturing Teachers' Sense of Human Rights

A Study of Teacher Support by Training with Soft Units

有沢孝治

Koji ARISAWA

東海大学

TOKAI UNIVERSITY

Key words : 教師の人権感覚の育成、ソフトユニット、研修評価

問題意識と目的

近年、学校教育の現場で、いじめ、体罰、ハラスメントなど人権にかかわる問題が注視されている。文部科学省(2014)は、児童生徒の人権感覚を健全に育成していくためには、「学習活動づくり」や「人間関係づくり」と「環境づくり」とが一体となった、学校全体としての取組が望まれると指摘している。この実現には教師の人権感覚の育成が不可欠であろう。そこで本研究では、ソフトユニットを援用した教師対象の人権研修の成果を検証し、教師の人権感覚の育成のあり方を考えたい。なお、本研究は有沢(2014)の研究に続く内容である。

方法

201X年にA県教育事務所より小・中学校の教師(85名)を対象とした人権研修の依頼があり、筆者が研修プログラムを設計・実施した。時間は140分(講義60分、グループワーク[以下、GWとする]70分、質疑10分)である。内容は①自他理解の促進、自尊感情の育成、自他認知の違いの理解、アサーションと人権感覚との関連、②人権侵害になる言動、③教育現場でのハラスメント事例、④質問のコミュニケーションについて説明し、その後これらに関連したGWを行った(詳細はポスター発表時に紹介)。最後に感想の記述を求めた。感想の集計はA県教育事務所が行い、筆者は無記名(学校種、年齢、性別は未調査)の感想内容のみを提供してもらった。

感想の分析には、トレンドリサーチ2008及びjs-STAR version 9.7.6jを用いた。なお、感想の研究利用は、A教育事務所および参加者の同意を得ている。

結果

感想の内容を肯定(〜が良かった、ためになったなど)、中立(〜について確認できた、勉強した、理解したなど)、課題(具体性が乏しい、不満など)に分類し、 X^2 検定を行ったところ表1、表2のような結果が得られた。

表1. コメント分類の割合

コメント分類	肯定	中立	課題	X^2 値
コメントの割合 (コメント数)	70.6% (60)	22.4% (19)	7.1% (6)	$X^2(2)=56.08^{**}$

** $p < .01$

表2. コメント分類(肯定、中立、課題)間のコメント数の比較

コメント分類の比較	臨界比
肯定>中立	4.50**
肯定>課題	6.52**
中立>課題	2.40*

* $p < .05$ ** $p < .01$

表1よりコメントの分類に有意な偏りがあることがわかり($X^2(2)=56.08$, $p < .01$)、さらに、肯定的な感想が他よりも有意に多い割合であることがわかった(表2)。

また、感想の内容を大別すると、活用(40.0%)、気づき(34.1%)、学び(17.7%)に分けることができた。

具体的にみると、「ぜひこの体験を生徒のために役立てようと思う」(活用)、「人権について日頃から考えて児童と接しているつもりだが、児童を傷つけている行為があるように感じた」(気づき)、「色々な人の立場になって考えることができた」(気づき)「自分自身の深いところを見つめ、自他共に大切にすることの大切さを学んだ」(学び)、などである。一方で全体の約7.1%で「具体的なイメージが持ちづらかった」といった研修の今後の課題につながるコメントもあった。

考察

講義とGWを合わせた実践が、体験と理論の統合(星野2005)となり、肯定的な評価に寄与したと考える。また「受け身ではなくからだで学ぶ」(山本2001)ことで、実践知を得て、人権感覚の育成に必要な自他理解や自他尊重の重要性を実感し、教師間のみならず、児童・生徒と共に人権について考える一方途として、この体験を活用したいと考えたのではないか。人権感覚の育成の取り組みは、継続的に行う必要があると考える。

参考文献

- ・文部科学省ホームページ「人権感覚の育成を目指す取り組み」
http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/jinken/06082102/004.htm (閲覧日:2019年10月7日)
- ・有沢孝治, 研修による教師支援に関する一考察—参加教師の状況とニーズをふまえた研修事例を通じて—, p. 29, 対人援助学会第6回大会発表論文集(2014)
- ・星野欣生, 体験から学ぶということ, 南山短期大学人間関係科監修/津村俊充・山口直人編, 人間関係トレーニング 第2版 pp. 1-6, ナカニシヤ出版(2005)
- ・山本銀次, エンカウンターによる心の教育, pp. 45-47, 東海大学出版会(2001)